

令和4年度 松戸市当初予算（案）のポイント I

令和4年度 予算総額 3,419億8千万円

一般会計予算 1,742億9千万円【過去最大】（前年度比 75億8千万円 4.5%増）

特別会計予算 1,168億8千万円（前年度比 88億9千万円 8.2%増）

企業会計予算 508億円（前年度比 4千万円 0.1%増）

○ 当初予算（案）の特徴

昨年に引き続き市民の健康と暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症対策経費で約32億円を確保。

新拠点ゾーンまちづくり用地取得事業で27億円などの都市基盤の再整備に係る経費を計上。

学校給食公会計化により約20億円、社会保障費など、国庫負担などの財源が確保されている事業費の増加。

歳入の根幹をなす市税については、国の税収の動きと同様に36億円の増を見込み699億2,400万円とした。

過去最大の予算規模であるが、財政調整基金残高は前年度予算時の残高を上回る額を確保し、財務体質の安定性を図る。

令和4年度 当初予算の内訳

（単位：億円）

	令和3年度当初	令和4年度当初
一般会計	1,667.1	1,742.9
特別会計	1,080.0	1,168.8
国民健康保険	427.2	434.1
松戸競輪	193.7	263.7
公設地方卸売市場事業	1.2	1.0
駐車場事業	1.6	1.6
介護保険	379.1	395.6
後期高齢者医療	67.1	70.0
土地区画整理事業（新松戸東側）	10.0	1.1
土地区画整理事業（相模台）	—	1.8
企業会計	507.6	508.0
水道事業	23.7	23.0
病院事業	282.2	279.3
下水道事業	201.6	205.8
松戸市全体	3,254.6	3,419.8

（注）計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

当初予算のポイント

新型コロナウイルス感染症対策 約32億円

- ・ワクチン3回目接種に係る経費
- ・PCR・抗原検査費用助成 ほか

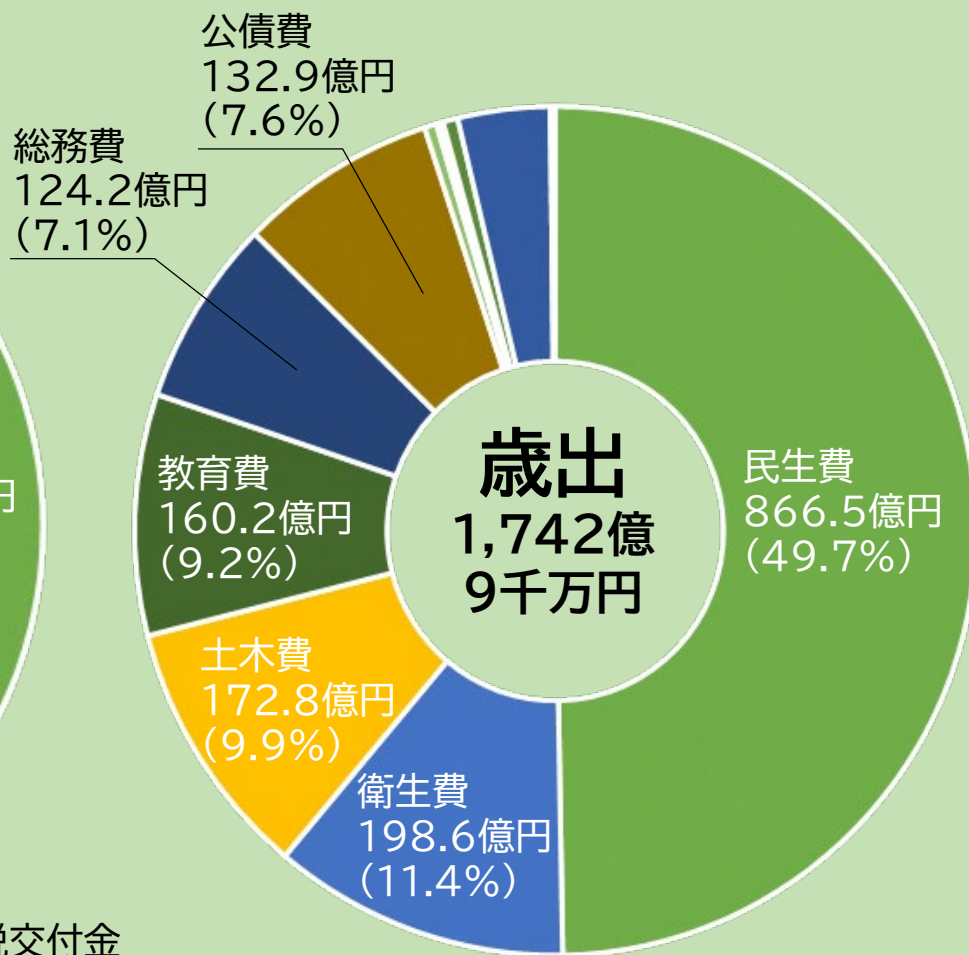
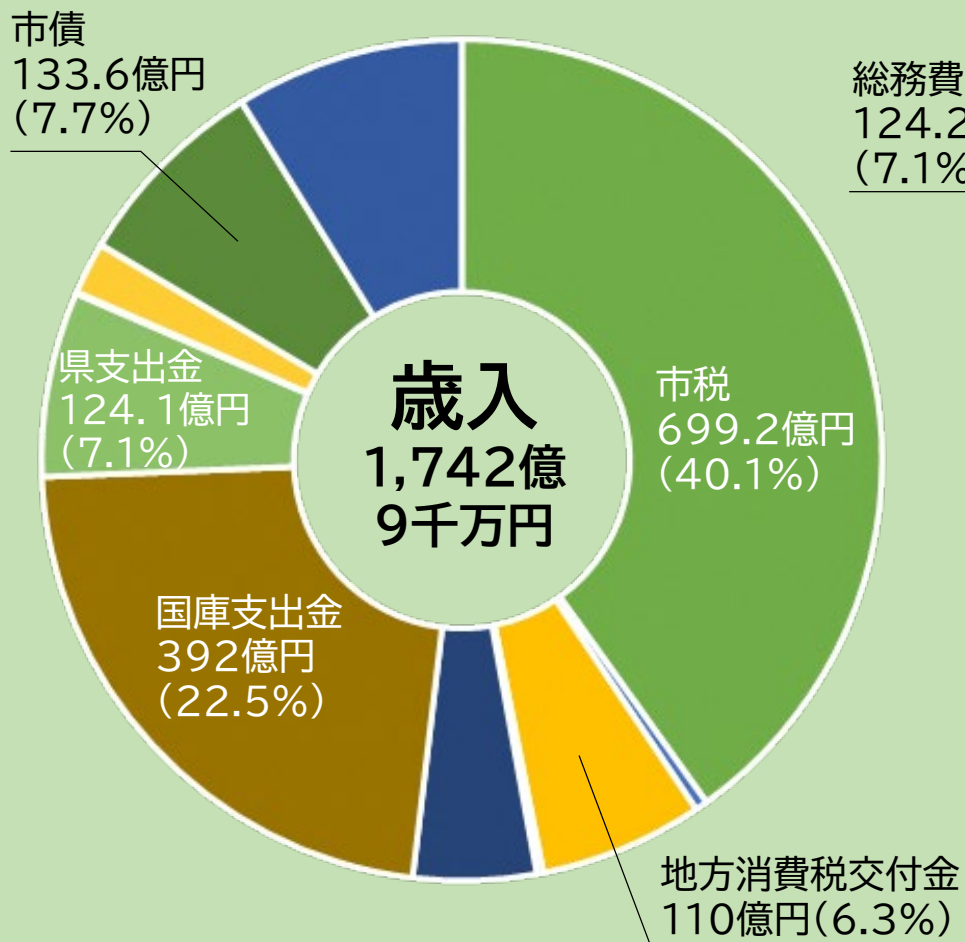
子育て支援 約58億円

- ・子ども医療費の対象者拡大
（中学3年生まで→高校3年生相当まで）
- ・支援を必要とする家庭（ひとり親家庭、医療的ケア児、ヤングケアラーを含む要保護児童）への支援
- ・送迎保育ステーションの増設 ほか

都市基盤の再整備 約43億円

- ・新拠点ゾーンの整備
- ・新松戸駅東側地区の土地区画整理事業と街路整備
- ・北小金駅南口東地区市街地再開発 ほか

令和4年度 松戸市一般会計当初予算案



市税 699億2,400万円 (前年度比 36億400万円 5.4%増)

固定資産税の新型コロナウイルス感染症対策としての特例措置の廃止、
また、コロナ禍においても市民税は堅調に推移し、約36億円の増額を見込む。

松戸市一般会計歳入

(単位：億円)

	令和3年度当初	令和4年度当初	増減	増減率(%)
市税	663.2	699.2	36.0	5.4
地方譲与税	8.1	8.2	0.1	1.7
地方消費税交付金	100.0	110.0	10.0	10.0
地方特例交付金	22.6	4.2	▲ 18.4	▲ 81.4
地方交付税	62.5	82.5	20.0	32.0
国庫支出金	381.5	392.0	10.5	2.7
県支出金	119.0	124.1	5.1	4.3
財産収入	1.3	0.9	▲ 0.4	▲ 28.4
繰入金	35.6	35.2	▲ 0.4	▲ 1.0
市債	157.1	133.6	▲ 23.5	▲ 14.9
その他	116.1	153.0	36.9	31.7
合計	1,667.1	1,742.9	75.8	4.5

歳入の増減ポイント

地方消費税交付金

国勢調査人口の増加など実績を勘案し10億円の増を見込む

地方交付税

実績や国の地方財政計画を勘案し、20億円の増を見込む

国庫支出金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や街路事業の補助金等により、10億5千万円の増を見込む

市債

新拠点ゾーンまちづくり用地購入に伴う起債(20億円)が増額となる一方、国の方針による臨時財政対策債の大幅な減少(▲36億円)により、全体としては23億5千万円の減額を見込む

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

令和4年度 松戸市一般会計予算(案)のポイント Ⅲ 歳出

1,742億9千万円 (前年度比 75億8千万円 4.5%増)

- ・ 3回目のワクチン接種を始めとした新型コロナウイルス感染症対策経費で、約32億円を計上(令和3年度当初と同規模)

【75億8千万円増額の主な要因】

- ・ 新拠点ゾーンまちづくり用地購入により27億円の増
- ・ 小中学校給食の公会計化により約20億円の増
- ・ 保育需要への対応や保育の質の向上により約7億円の増
- ・ 新松戸駅東側地区土地区画整理事業にかかる街路整備により約7億円の増
- ・ 国民健康保険・介護保険特別会計への繰出により約10億円の増

松戸市一般会計歳出

(単位：億円)

	令和3年度当初	令和4年度当初	増減	増減率(%)
議会費	8.3	8.2	▲ 0.1	▲ 0.8
総務費	127.4	124.3	▲ 3.1	▲ 2.5
民生費	835.9	866.5	30.6	3.7
衛生費	209.8	198.6	▲ 11.2	▲ 5.3
労働費	1.1	1.0	▲ 0.1	▲ 8.9
農林水産業費	3.4	3.5	0.1	3.8
商工費	9.7	10.1	0.4	3.4
土木費	142.8	172.8	30.0	21.0
消防費	62.8	61.8	▲ 1.0	▲ 1.6
教育費	140.5	160.2	19.7	14.0
公債費	122.3	132.9	10.6	8.6
その他	3.0	3.0	0.0	0.0
合計	1,667.1	1,742.9	75.8	4.5

歳出の増減ポイント

民生費

保育需要への対応と保育の質の確保、子ども医療費の対象者拡大、医療的ケア児への支援、ヤングケアラーを含む要保護児童への支援などにより、30億6千万円の増加を見込む

衛生費

リサイクルセンター建設事業、資源リサイクルセンター運転・維持管理業務などの減額により、11億2千万円の減額を見込む

土木費

新拠点ゾーンまちづくり用地購入、主要駅周辺の市街地整備、街路整備などにより30億円の増加を見込む

教育費

小中学校給食の公会計化、GIGAスクール構想の拡充などにより、19億7千万円の増加を見込む

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。